

## ようこそ私立幼稚園へ

神奈川県私立幼稚園連合会で発行している会報「神私幼」の「父母の会版」第1号ができましたので、今年度より加盟園保護者の皆様にお届け致します。



### 子どもたちの幸せのために

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会

会長 鈴木 妙子

本年度、神奈川県私立幼稚園父母の会連合会の会長を務めさせていただきます、鈴木妙子と申します。

各幼稚園の園長先生をはじめ教職員の皆様、関係者の皆様方には、日頃より子どもたちと真摯に向き合い、幼児教育の充実・向上にご尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会への加盟園数は577園、総園児数は11万人を超えております。これは東京都に次いで2番目の規模の団体となります。その大きな団体の、父母の会連合会の会長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。与えて頂いたこの機会に感謝し、これまで父母の会連合会が培ってきた実績を生かせるよう、微力ではございますが、邁進して参る所存でございます。

幼児教育は、人格形成の基礎を培う大変重要な時期であると考えられております。幼稚園は、子どもが生まれて初めて親元から離れ、社会生活を経験する大切な場です。その中で様々な経験を通して、感じ・考え・学び、そして協調性や自主性を身につけ、心身ともに大きく成長していきます。私たち保護者が、幼稚園・地域・行政と連携を取り合い、さらに子育て支援活動などにも積極的に取り組み、精一杯努力することが、子どもたちの幸せに繋がると強く確信いたしております。父母の会連合会では、幼児教育に対する父母自身の理解と意識を高めるために、研修活動やセミナーなどを開催し、保護者の皆様とより多くの情報を共有できるよう活動して参ります。

また、教育費負担軽減に対する補助金確保等への要望活動にも積極的に取り組んで参ります。今後も父母の会連合会が、保護者の皆様との架け橋となり、子どもたちが社会の中心で輝き続けられるよう、皆様と共に活動して参りたいと思います。

今後とも皆様方の一層のお力添えを賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



### 子どもは子どもの中で育つ

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

会長 小澤 俊通

この4月にお子様が入園・進級して、9ヶ月が過ぎました。お子様は元気に幼稚園に通っておられますか。大人にとっても新しい世界に入る事は緊張の連続です。子ども達は小さな心で一日一日を乗り越え、今では幼稚園の中で伸び伸びと過ごしていることでしょう。それは何と素晴らしい事ではないでしょうか。人生のスタートラインに立ち、力強く歩んでいる子ども達に大きな拍手を送りたいと思います。

さて、神奈川県内には約720の幼稚園がありますが、その内9割が私立幼稚園です。さらに在園している園児の95%以上が私立幼稚園の園児です。つまり、県内の幼児教育は、ほぼ私立幼稚園が担っていると言っても過言ではありません。

保護者の皆様は、それぞれの家庭の教育観とお子様の姿に合わせて、通われる私立幼稚園を選ばれました。毎日の幼稚園生活から、きっとこの幼稚園にして良かったと思われることでしょう。

幼稚園の設置基準では、クラス数に合わせた「園庭の広さ」が義務づけられています。満3歳を過ぎると、子どもの活動範囲は大きく広がります。十分に屋外で体を動かすには、「園庭」が必要です。ロバート・フルガムが「人生の全ては幼稚園の砂場で学んだ」と著書に記したように、どのような教育環境を子ども達に与えるかは、保護者の責任でもあります。しかし、そのような教育環境を支える保護者の経済的な負担は決して軽いものではありません。将来のためにも、全ての子ども達に最善の利益を与えるべく、「幼児教育無償化」を目指して、共にスクラムを組んで参りましょう。

また、文部科学省の調査で、幼稚園に通うご家庭の42%は母親も仕事を持っている事がわかりました。母親の働き方は様々ですが、今の社会では「働いていても幼稚園へ」の流れは自然のものとなりました。県内の90%以上の幼稚園が「預かり保育」を実施しており、その充実に努めています。お子様との時間を大切にしながら、幼稚園という良質な幼児教育を実感して頂ければ幸いです。

やがて子ども達は成長するにつれ、親から離れて自立していきます。今は大変でも、後で振り返ってみると、「子育て」の時間はどれほど貴重であったか気づかれる事でしょう。どうぞ、「子どもは子どもの中で育つ」ことを信じて、毎日の子育てを楽しんで下さい。

これからも、私立幼稚園を応援して下さることを、心からお願い申し上げます。

### 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会の委員総会が

6月9日 にようちえん会館会議室で開催され、平成28年度父母連任委員が右記のとおり決定しました。よろしくお願ひいたします。

#### 平成28年度 父母連任委員名簿

役職	氏名	園名(協会)
会長	鈴木 妙子	上の原幼稚園(横浜)
副会長	中島 乃里枝	矢向幼稚園(横浜)
副会長	石井 智香子	戸塚こぼと幼稚園(横浜)
庶務	山根 マキ	川崎協立幼稚園(川崎)
庶務	谷村 祥子	宮前幼稚園(川崎)
会計	上濁口 令奈	第二逗子幼稚園(逗葉)
委員	篤 由貴絵	認定こども園伊勢原幼稚園(湘央)
委員	森 美智子	ちぐさ幼稚園(厚木)
監事	青木 亮子	育美幼稚園(横浜)



## 夢を追い続けて…

### ～諦めない！ポジティブに！ いつも元気なその秘訣～

秋気いよいよ深まる中、会場となりました神奈川県立音楽堂には県内全域より、大変多くの会員の皆様にお集まり頂き、大盛況の中、開会式が始まりました。最初に主催者より、今の子どもたちを取り巻く厳しい状況の中で家庭・幼稚園・地域社会が連携して子どもたちを見守り、育てていく環境作りに向けたご挨拶がありました。それに引き続きご多忙の中、会場に駆けつけて下さいました、ご来賓の県民局長・茂木吉晴様、県議会議長・森正明様、県私学審議会議長・牧島功様には、今日の幼稚園教育に対するご理解あるお言葉と共に、更なる子育て支援の拡充をと、力強いご挨拶を頂きました。

開会式が終了し、日本を代表する体操選手・内村航平さんの母にして、自らも現役選手であり、50代の日本チャンピオンとして活躍中の内村周子先生による講演が「夢を追い続けて…～諦めない！ポジティブに！いつも元気なその秘訣～」をテーマに始まりました。

立ち見の方が出る程、熱気に溢れる会場で始まった講演は、まるで仲の良いママ友達のお話を聞いているようでした。ご自身の幼少期から始まり、小・中・高・大学、そしてご主人様との出会い、結婚・出産・子育てのお話を、多くの笑いと、時に涙を流しながら語って下さいました。

内村先生は、今までの人生で、航平さんと春日さんが産まれた瞬間が一番の幸せだったとおっしゃっていました。



講師 スポーツクラブ内村 指導者 内村 周子 先生

今現在においても、何よりも子ども第一で生活されているとお話し下さいました。子どもの時にご両親から言われて傷付いた事や、悲しかった事はわが子には絶対にしないと誓い、子育てをしてきたそうです。子どもを責めない、プレッシャーをかけない、悲しい思いをさせない、話をちゃんと聞いてあげる、居場所をしっかりと作ってあげる。子どもが苦しみ、悩んでいる時は、母親である自分は子どもの薬でありたいと話されていました。そして「子どもの心をポジティブにしてあげよう!! そのためには、自分がポジティブでなくては!!」と力強くおっしゃっていました。

私は講演を聞いている最中から、子どもたちに会いたい、抱きしめて「大好きだよ!!」と伝えたいと思いました。

今回の研修大会では、多くの事を学び、感じ、母親になれた事の幸せを再認識する事ができ、子育ての楽しさを改めて見つめ直す大変有意義な時間を持つことができました。

この機会に感謝すると共に、皆様の胸にも想いが届き、これからのお子様と過ごす時間のお役に立てていただければ幸いです。

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 副会長 石井 智香子



### 教育相談事業



こんにちは。神奈川県私立幼稚園連合会で教育相談を担当しております臨床発達心理士の鈴木敦子と申します。

お子さんは毎日楽しそうに幼稚園に通ってらっしゃいますか？ 朝にかぎっておなかや頭が痛くなる、ぐずぐずする、靴下やズボン・スカートをはきたがらないなどないでしょうか？

また、どうも生活リズムが整わない、寝付くのが9時過ぎになってしまう、決まったものしか食べないなどないでしょうか？ あるいは幼稚園でのお友達関係で気になることはありませんか？ 子どもに直接尋ねても要領を得ません。大したことはないと思っても気になれば悩み事になります。いろいろなおことが大変です。

お電話かホームページからご連絡ください。一緒に考えてみたいと思います。

- 実施曜日 電話、面談による相談  
(面談による相談は「ようちえん会館」にて行います。)  
毎週 火曜日 10:00～12:00  
毎週 木曜日 14:30～16:30  
巡回相談及び講演 毎週 金曜日(午前・午後)
- 形態 教育相談に係る講演および幼稚園への出張相談、及び電話相談、面談。
- 相談費用 無料
- 相談申込 電話またはホームページから、神奈川県私立幼稚園連合会事務局へ申込みください。

TEL. 045-440-3210

- ホームページ

<http://www.shinshiyou.com/education.html>

